



2021度 地域主導の木質バイオマス熱利用推進に向けた

『地域コーディネーター・地域中核人材育成研修』

**参加費
無料**

地域主導の木質バイオマス熱利用実現の普及を目指し、コーディネーターなど中核的な立場で地域をけん引できる人材を育成します。

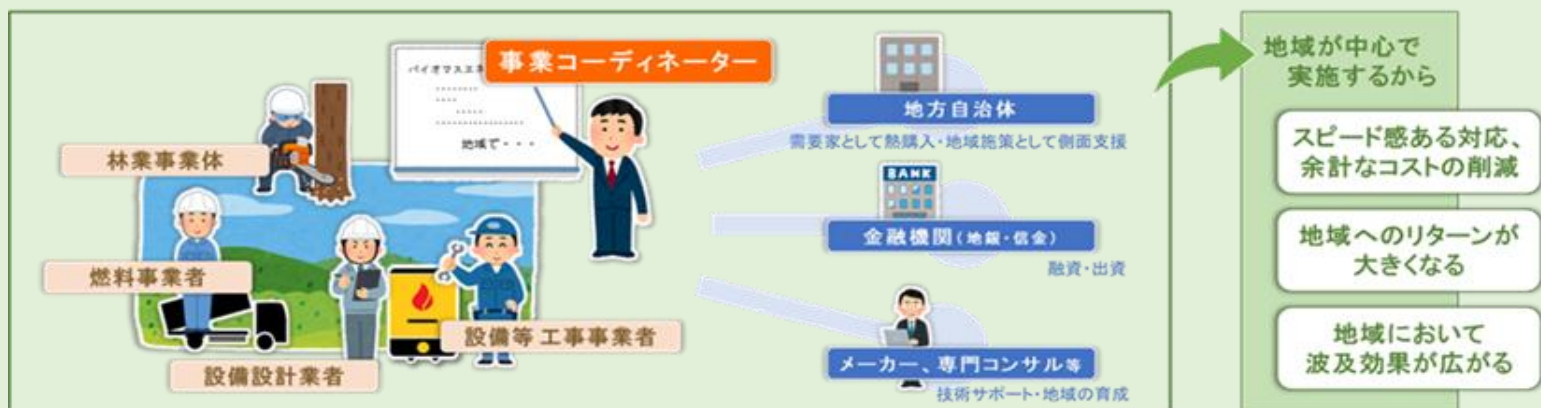
◆募集期間：2021年7月中旬～8月中旬

(募集期間 約4週間を予定)

◆研修時期：2021年9月～12月

(※研修スケジュール、セミナー詳細予定は次ページ参照のこと)

募集期間になりましたら当協会ホームページにて詳細情報を掲載いたします。



事業概要

◆参加費：無料

※ただし現地研修の現地までの交通費、宿泊・食費は各自負担をお願いします。

◆応募条件：

- ・全ての研修カリキュラムに参加出来ること。
- ・地域主導で木質バイオマス熱利用を進めている以下の先行地域での現地研修を予定しています。

※1か所を選択してください。応募時に優先希望を伺います。

- ・長野県松本エリア ・長崎県対馬市 ・岩手県紫波町
- 研修地域(1泊2日)ごとに各3～4グループを上限とします。

◆申請に必要な情報：

- ・グループ全員の参加者情報
- ・今後、熱利用を導入しようとする地域の特徴やビジョンなどの資料

応募対象

◆応募対象(グループ)

地域主導でバイオマス熱利用を検討中の2～3名程度のグループでご応募ください。

※グループの構成メンバー

- ・コーディネーター候補者1名、事業関係主体となりうる方
- 2名程度のグループ構成を想定しています。

(対象となる人材例)

- ・自治体職員
- ・森林組合等、森林・林業関係団体の職員
- ・地域の民間企業職員や地域の事業主
(設備業者、燃料業者、再エネ関連業者など)
- ・地域 PPS や地域単位での熱供給などを実行、または計画に関わる団体の職員 等

※なお、地域に広げていくためには、グループに自治体関係者が含まれていることが望ましいです。

※「地域」とは、複数の市町村にまたぐ場合も「地域」と定義しています。

【環境省人材育成事業】2021度 地域主導の木質バイオマス熱利用推進に向けた

『地域コーディネーター・地域中核人材育成研修』

研修スケジュール

STEP1

オンラインでのプレ研修（9月初旬）

- ・全受講者一斉同日オンライン研修 13:00～16:30の時間で(2日間)
- ・地域主導による熱利用の意義や地域での実現に向けたプロセスやタスクについて学ぶ

STEP2

地域主導の先行地域における(長野・長崎・岩手)集合研修（1泊2日）

- ・長野県松本エリア(9月中旬)、長崎県対馬市(10月下旬)、岩手県紫波町(11月中旬)
- ・各地域毎に3～4グループ程度の参加予定で施設の見学会、各地域の特徴に即した講義の実施

STEP3

オンラインでのフォローアップ研修（現地研修終了後、約3週間後を予定）

- ・研修参加グループごとにオンライン研修
- ・今後の実現に向けて作成した事業構想について専門家がアドバイスする

◆長野県 松本エリア

林業事業者で構成する燃料会社が 自治体と連携したモデル

長野県の中信地域で「松本平森林エネルギー株式会社」による乾燥チップの供給システムを展開しています。行政の先導的なボイラ整備に呼応する形で、地域の林業関係者が森林エネルギー事業を立ち上げ、非 FIT 材の付加価値化を目指して熱利用を推進中。



◆長崎県 対馬市

官民連携 ESCO 型事業による 面的導入推進モデル

対馬市では ESCO 型事業の手法を活用して、地元エネルギー会社との連携によりバイオマス熱利用の面的導入を進めています。研修では ESCO 型を取り入れながら官民連携で取組を進めていくための地域構想づくりから事業化までの実務、ポイントについて学びます。



◆岩手県 紫波町

自治体がけん引する 官民連携モデル

紫波町では PFI の手法を活用したまちづくりの一環で、民間企業によるバイオマスでの地域熱供給事業を行っています。研修では自治体が主導的に民間活力を活用したバイオマス熱利用の事業化をけん引していくためのプロセスや実務、ポイントについて学びます。



日本木質バイオマス



一般社団法人 日本木質バイオマスエネルギー協会
〒110-0016 東京都台東区台東3-12-5
クラシックビル 604 号室
E-mail: mail@jwba.or.jp
TEL: 03-5817-8491

研修案内ページ ↑



日本木質バイオマスエネルギー協会